

ト キ

登録番号：第 12306 号

登録年月日：平成 16 年 11 月 8 日

登録者：株式会社原田種苗（青森県青森市浪岡大字郷山前字村本 42-1）

育成者：土岐傳四郎

来歴：「王林」と「ふじ」の交雑実生

育成地：青森県五所川原市野里

特 性

■栽培特性

樹の生育特性は「王林」に似ており、側枝は直立しやすい。樹姿は中間、樹の大きさ、樹勢は中である。枝梢の太さ、節間長、皮目の大きさおよび多少は中、えき花芽の着生は多である。葉の大きさは中、葉形は中間、葉の色は緑、たく葉の形は鎌形、葉柄の長さおよび太さは中である。

開花期は「ふじ」より 1 日程度早い。自家不和合性を支配する複対立遺伝子（S 遺伝子）型は S_2S_3 で、「ふじ（ S_1S_2 ）」、「つがる（ S_2S_7 ）」、「王林（ S_2S_7 ）」等の主要品種と和合性であるが、「ジョナゴールド（ $S_2S_3S_8$ ）」、「金星（ S_2S_8 ）」とは不和合である。収穫期は青森県黒石市では 9 月末～10 月上旬で、「千秋」とほぼ同時期である。

■果実特性

果実の大きさは 300～400 g で、ややばらつきが見られる。果形は円～扁円形である。果皮は黄色で、「王林」より黄色が強く、陽向面が淡く紅色に着色する。果梗の長さは長、太さは太、肉こうは無い。果肉硬度は 15～16 ポンドで、糖度は 14～15%、リンゴ酸含量は 0.2～0.3 g/100 ml 程度である。果肉は黄白色、肉質は「ふじ」よりち密で、食味は甘味である。多汁で食感と香りがよい。さびの位置は側面、量は無～僅か、蜜の発生は無～僅か、心かびの発生は無～僅かである。貯蔵性は、普通冷蔵で 2 カ月程度で、貯蔵障害はみられない。

■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

斑点落葉病に対しては強いが、黒星病に対しては他の栽培品種と同様に弱い。病虫害防除については慣行の防除体系で問題はない。

栽培上の留意点として、熟期がややばらつくので、収穫は側面が黄色くなった果実を中心に 2～3 回に分けて行う。側枝が直立しやすいので誘引する。短果枝に弱小芽が多く、玉伸びにばらつきが見られるため、花芽の状況を見て剪定を行う。中果枝に良品果が結実するので、枝の先刈りを行い、中果枝の発生を促す。

■地域適応性

青森県内の現地調査では、生態の早晚、土壌等の違いにかかわらず、広い地域で適応性があると考えられる。全国的には各県で栽培を始めて間もないため、しばらくの間、地域適応性についての検討が必要である。青森県では、早生種の「きおう」、晩生種の「王林」、
「星の金貨」、「シナノゴールド」とリレー販売できる黄色の中生種として期待している。

（工藤 剛）